



連載企画

20230701
Vol.16
SSIbio
 ssbio.com

メーカーの「いま」をお伝えする企画「メーカーだより」。第16回は、33年間にわたり研究用プラスチック製品を提供している Scientific Specialties 社（以下 SSI 社）をご紹介します。

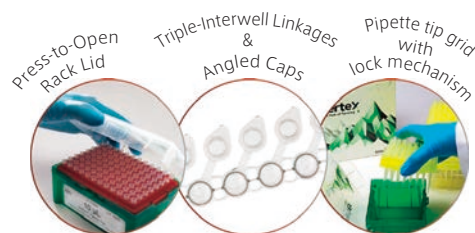
現在の社長である Kenneth R. Hovatter は、大学で博士号を取得し、1990年に SSI 社を創業しました。SSI 社は、ポリプロピレンやポリカーボネートを原料として、射出成形法による製品製造を専門としています。マイクロチューブやピペットチップ、ラック、低温貯蔵用バイアル、PCR 関連消耗品、ハイスループット関連製品などの製品を製造しています。中でもエンドポイント PCR や定量的 PCR で使用する消耗品に力を入れています。



製造施設の外観

技術開発

SSI 社では Dr. Hovatter のサイエンスの経験と創造性に基づいて製造した製品が多数あり、10 件もの米国特許を取得しています。SSI 社で設計/製造する製品のすべては、「研究者の研究生活をよりよくするにはどうすればいいか?」という考えのもと、製品の改善を継続的に行い、常に業界で最高の製品を作るための挑戦を続けています。



特許取得例

製造・品質管理

アメリカのカリフォルニア州ローダイにある最新の製造施設では、製品の構想から完成に至るまで、私たちが設計/生産し、品質を管理しています。品質管理においては、製造工程を自動化することで、製品の一貫性を確保し、人為的な汚染リスクを排除しています。また、真空検査や光学検査にもロボットを導入し、規格に合わない製品を排除しています。製造の全工程は、ISO9001 認証を受けたシステム下で管理され、各生産ロットで厳密な規格を遵守できているか品質検査を行っています。



施設内の製造エリア

COVID-19 パンデミック下の対応

多くのメーカーと同じように私たちもまた COVID-19 対策に尽力する研究者のために、24 時間年中無休に近い形で製品を製造し続ける必要がありました。2020 年の急速な需要拡大に対応するため、新しい鋳型やロボット、射出成形機の増設に多額の投資を行い、また 200 人以上の従業員を追加雇用しました。こうした努力により、フナコシをはじめとする世界中のビジネスパートナーとの関係を一層強化できたと考えています。

今後の新製品開発と抱負

現在 2 つの新製品の開発を行っており、2023 年後半にリリースする予定です。2024 年以降に向けた追加の新製品開発も控えており、これからも研究者の手助けとなるような製品の開発を続けていきます。

SSI 社は、研究用プラスチック製品業界において最も信頼できるメーカーの 1 社であり続けることを目指しており、これからも研究者の皆様サービスを提供できることを楽しみにしています。

本号中でも SSI 社製品を掲載しています！

- マイクロチューブ ▶ p.12
- PCR 関連消耗品 ▶ p.13~14
- アイ斯拉ック ▶ p.21
- チューブラック ▶ p.29
- ディープウェルプレート ▶ p.30

キャンペーン
実施中